

草津「温泉観光士」養成講座のご案内

講座開講の趣旨と講座内容

日本温泉地域学会は、天与の恵みである温泉資源を保全し、その適正利用を図る中で、全国の温泉地がそれぞれに個性豊かで持続可能な温泉地域社会を形成し、多くの人々の観光や保養のために活かすことが最も求められていると考えて、平成15年5月に草津町で設立されました。草津町は学会の趣旨に賛同し、日本温泉地域学会主催の「温泉観光士」養成講座を毎年すでに13回実施しました。その他に昼神温泉・別府温泉・鴨川温泉・熱海温泉でも開講されて好評でした。今回、日本温泉地域学会の自然・人文・社会の各分野のすぐれた専門家を招聘し、民間大学ともいえる草津「温泉観光士」養成講座を開催することになりました。この講座では、講師の先生方に大学レベルの内容を平易に講義していただき、受講者が温泉学の総合的学習を踏まえて温泉の本質を理解し、観光・保養温泉地域の発展・活性化に寄与する実践力を身につけることを意図しています。

受講者

18歳以上の方であれば、どなたでも参加できます。募集人員は約50名(申込順で締切)。

受講料

1名10,000円(教材費・認定証代などを含みます)。宿泊費・交通費などは各自負担です。宿泊については、草津温泉旅館協同組合(Tel. 0279-88-3722)で宿を紹介します。
※尚、キャンセルにつきましては受講料の返金は致しませんのでご了承ください。

開催日と会場

平成29年10月5日(木)～7日(土)の2日半
草津町役場4階大会議室

資格認定

10月6日の最終時間に試験をします。
出席状況や試験結果、翌日の野外実習参加を踏まえて、合格者には日本温泉地域学会認定の「温泉観光士」の証書を授与します。

講座プログラム

- 10月5日(木) (受付は午前9時～9時20分)
温泉文化論(温泉文化論・温泉地域資産)
温泉化学(温泉成分・温泉分析・温泉管理)
温泉工学(温泉掘削・集中管理・浴槽)
温泉法学(温泉法・温泉行政・温泉権)
温泉観光学(温泉地の観光発達と現状)
- 10月6日(金) (受付は午前9時45分～)
温泉経済学(資源管理・雇用と労働力)
温泉生物学(温泉微生物・レジオネラ属菌)
温泉医学(温泉療養・入浴法・温泉と健康)
温泉地学(温泉とは・湧出機構・保護と利用)
試験
- 10月7日(土) (受付は午前8時45分～)
温泉学野外実習と修了式



主泉
義質
草津温泉

申込方法

申込先

申込先 草津町役場観光課

受講希望者は必ず申込用紙に氏名・住所・年齢・性別・職業・電話番号を明記の上**7月31日(必着)**までに下記まで郵送またはFAXにてお申し込みください。その後**必ず受講者氏名**を入れて受講料を銀行振り込みで入金して下さい。受講料納入をもって申込完了とします。
なお、町内在住の方は、直接草津町役場観光課に受講料を納入し、申し込んでください。受講申込用紙は、裏面に記載してあります。

入金確認後、9月上旬を目処に参加案内を発送いたします。
※**申込用紙が届かない場合、未入金の場合、受講者氏名の明記がされていない銀行振込の場合は確認がとれないため、申込完了にはなりませんのでご注意ください。**

〒377-1792
群馬県吾妻郡草津町草津28
草津町役場観光課 草津温泉観光士養成講座実行委員会 宛
(電話0279-88-7188 FAX0279-88-0002)
受講料払込先
銀行振込 口座番号: 0429709
群馬銀行 草津支店 普通預金
加入者名:草津「温泉観光士」養成講座実行委員会

講師

日本温泉地域学会会長・温泉評論家 石川 理夫
中央温泉研究所専務理事 甘露寺泰雄
国際医療福祉大学大学院教授 前田 眞治
東京理科大学名誉教授 長島 秀行
国際温泉研究院代表 濱田 眞之
京都大学名誉教授 由佐 悠紀
流通経済大学講師 布山 裕一
一橋大学大学院専任講師 高柳 友彦
川村学園女子大学准教授 小堀 貴亮

—お問い合わせ—
草津町役場観光課
草津「温泉観光士」実行委員会
TEL 0279-88-7188 (ダイヤルイン)

第14回草津「温泉観光士」養成講座受講申込書

平成29年 月 日

下記のとおり、受講料10,000円を添えて申し込みます。

ふりがな				
氏名		性別		年齢
住所	〒			
連絡先(電話番号)		職業		
(連絡事項等)				

※お申込の個人情報は、本事業に関する事(参加登録、実施案内)のみに使用します。